

AJ

281

vol.

AQUA JOURNAL
Nature Aquarium
information magazine

MARCH.2019
100YEN

【巻頭グラビア】

NATURE IN THE GLASS

生きものたちが彩る水景

CONTENTS

NATURE IN THE GLASS

02 **生きものたちが彩る水景**
本間 裕介

08 ADA Review
とうほく蘭展&ガーデンフェスタ2019

10 NATURE IN THE GLASS

14 ENJOY DOOA
大きく楽しむ流木のレイアウト

18 MAKE & KEEP #15
「ソーラー RGB」

20 みずくさFOCUS 第16回
「ビーコックモスとクリスマスモス」
ネオグラス エア スタイル #04

22 Plant Art Studio #16

Photo

たくさんの美しい水草に彩られた水景を力強く泳ぐさまざまな種類の魚たち。生命を謳歌するような生きものたちの姿は、私たちに生きるよろこびを教えてください。

NATURE IN THE GLASS

Yusuke Homma

STAFF CREDIT

Publisher

天野 しのぶ

Editor

大岩 剛
阿部 正敏
本間 裕介
杉本 俊輔
岩堀 康太

Art Direction

NATURE AD DESIGN

Design

丸山 悟司
市川 亮
渡邊 一英
高遠 将史
板橋 広夢

Published by

株式会社 アクアデザインアマン

Printed by

株式会社山田写真製版所

<http://www.adana.co.jp>

©2019 AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
Printed in JAPAN

ネイチャーアクアリウムの根幹 水草と魚たちが織りなす 生命感あふれる美しい水中の世界

ネイチャーアクアリウムの根幹は、水槽の中に水草と魚が共存する美しい水中の世界を構築することである。そのために自然界から生態系の概念を取り入れ、微生物の働きによって水草と魚の健康を維持している。水草と魚、微生物は、どれが欠けてもネイチャーアクアリウムは成り立たない。今回のレイアウトは独特の質感を持った古い流木からインスピレーションを得て、おとぎ話に登場する1シーンのようなメルヘンチックなイメージで制作した。たくさんの種類の水草と魚たちを組み合わせることで、生命感あふれる美しい水中の世界を表現している。

©AQUA DESIGN AMANO



DATA

撮影日 2018年6月15日 (ADA)
 制作 本間 裕介 (レイアウト制作・文)
 水槽 キューブガーデン W90×D45×H45 (cm)
 照明 ソーラーRGB×1基 1日10時間点灯
 ろ過 スーパージェットフィルターES-600 (バイオリオ、NAカーボン)
 底床 アクアソイル・アマゾン、パワーサンド・アドバンスM、
 パクター100、クリアスーパ、トルマリンBC
 CO₂ バレングラス・ラーズ300、
 CO₂ピトルカウンターで1秒に3滴 (タワ-使用)
 AIR リリイパイプP-4によるエアレーション 夜間消灯時14時間
 添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、
 グリーンプライティ・ニトロ

換水 1週間に1度 1/3
 水質 水温25℃ pH:6.8 TH:20mg/L
 水草 佗び草 有茎草MIX 90
 BIO グロッソスティグマ
 BIO ショート・ヘアーグラス
 BIO グリーン・ロターラ
 BIO ロターラ sp.Hra
 BIO ニードルリーフ・ルドウイジア
 BIO ベトナムゴマノハグサ
 BIO ビグミー・マッシュルーム
 BIO オーストラリアン・ドワーフヒドロコチレ

Glossostigma elatinoides
Eleocharis parvula
Rotala rotundifolia "Green"
Rotala sp. Hra
Ludwigia arcuata
Scrophulariaceae sp.
Hydrocotyle verticillata
Hydrocotyle sp.

BIO アラグアイア・レッドシャープリーフ・ハイグロ
 BIO クリプトコリネ・ウエンティ・"ブラウン"
 BIO リトレラ・ユニフローラ
 BIO スタウロギネ・レペンス
 ホトニア・バルストリス
 ハイグロフィラ・ピンナティフィダ sp. ウッターカナンダ
 ハイグロフィラ・ボリスベルマ
 ミリオフィラム・マトグロッセンセ
 ルドウイジア・グランデュローサ
 アルテルナンテラ・カージナリス
 エレオカリス・ビビバラ

Hygrophila sp. "Araguaya Sharp Leaf"
Cryptocoryne wendtii "Brown"
Littorella uniflora
Staurogyne repens
Hottonia inflata
Hygrophila pinnatifida sp. "Uttara Kannada"
Hygrophila polysperma
Myriophyllum matogrossense
Ludwigia glandulosa
Alternanthera reineckii "Cardinalis"
Eleocharis vivipara

魚種

ウィローモス
 南米ウィローモス
 ハイフェソプリコン・ソコロフィ
 インバイクテイス・ケリー
 ブラックファントム・テトラ
 ジェリー・ピン・テトラ
 ビーコック・ガジオン
 サイアミーズ・フライングフォックス
 オトシンクルス
 ヤマトヌマエビ

Fontinalis antipyretica
Vesicularia sp.
Hyphessobrycon socolofi
Inpaichthys kerri
Megalampodus megalopterus
Ladigesia roloffi
Tateurundina ocellicauda
Crossocheilus oblongus
Otocinclus sp.
Caridina multidentata

生長スピードを考慮した 水草の配植と トリミングのポイント

今回のレイアウトのようにたくさんの種類の水草を組み合わせる場合、それぞれの水草の形態や葉の大きさ、色などを考慮して配植することはもちろんですが、生長スピードの違いを考慮して水草の種類や植栽密度を決めることが重要です。生長が遅い水草が周囲の生長が速い水草に埋まってしまうと、うまく生長できずに衰退してしまうことがあります。なお、ある程度の生長スピードの違いは、トリミングや差し戻しの際に調整することで吸収することが可能です。ここでは、このレイアウトにおける水草の配植とトリミングのポイントを紹介しましょう。



レイアウトのポイントとなる赤系有茎草のアルテルナンテラ・カージナリスは生長が速いため、周囲の有茎草とタイミングを合わせた差し戻しで高さを調節した。



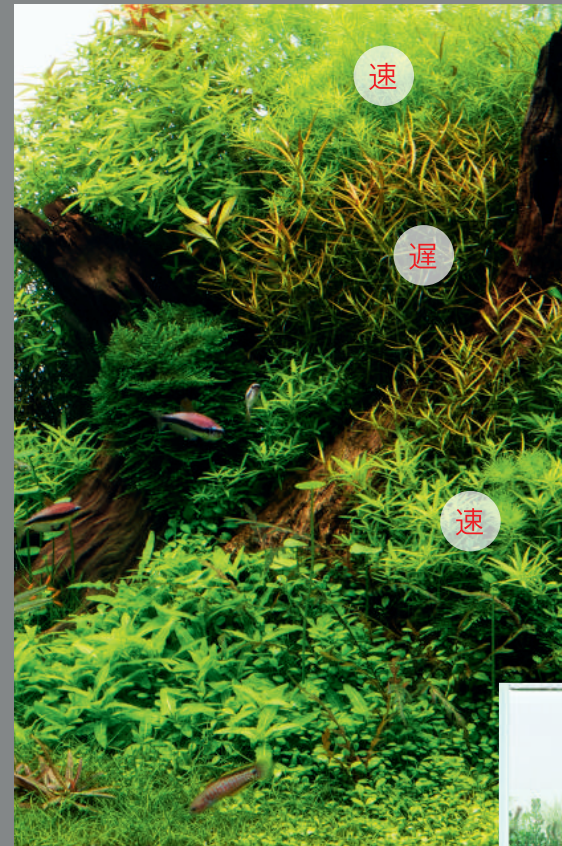
前景に配植したグロッツスティグマとショート・ヘアグラスは自然につながるように境界を混植。ショート・ヘアグラスは長くなりすぎないように短く刈り込んだ。



生長スピードの違う水草が前後左右に配植されており、完成のタイミングを合わせるのが難しい。トリミングの際、水草ごとに切る長さを変えてタイミングを合わせた。



ピグミー・マツシュルームはポイント的に植栽し、あまり広がらないようにカットして維持。光量が落ちて密度が低くなりやすいので、予め高い密度で植栽している。



右側に配置した2本の流木の間からアクアソイルが崩れ出てきやすいので、ベトナムゴマンノハグサを植栽してアクアソイルを押しさえるように高い密度で維持している。



独特の質感と形状を持つ流木を中央に空間を設けるように配置し、メルヘンチックなイメージの構図をつくった。2018年2月16日 撮影



©AQUA DESIGN AMANO

昨年から紹介してきたネイチャー水草ウォールですが、各種イベントで多くの関心を集めています。そしてこの度、1月31日～2月4日に開催されたとうほく蘭展&ガーデンフェスタ2019(仙台市、夢メッセみやぎ)でも設置の依頼があり、ご覧の作品を展示させていただきました。これまでのネイチャー水草ウォールよりもさらに水中と水上のつながりを自然な感じにするために、傾斜のある特大の

雲山石にさまざまな活着性水草を付け、抽水状態でも多くの水草を展開させています。また、蘭展ということもあつたので水上部分には各種ランを配置しましたが、完全に開花のタイミングを合わせることはさすがに難しく、一部のランのみ開花した状態でした。着生植物であり高い空中湿度を好むランの仲間、このシステムとの相性もよく、積極的に取り入れていきたい植物のグループと言えます。



スタンホペア・ティグリナ



ネベンテス・ベントリコーサ



セロジネ・スベシオーサ



フベルシア・カリナータ



ゴンゴラ・コロビアーナ・バリエガータ



キクロポゴン・リンドレイアヌス



プレウロタリス・ティバリカニス

DATA

壁面：ハイグロフィラ・ピンナティファイダ/ハイグロフィラsp. レッド/ポリゴナム sp. /アルテルナンテラ・レインキー/ニューオランダ・プラント/ピグミー・マッシュルーム/アヌビアス・バルテリー/アヌビアス・ナナ/アヌビアス・ハステイフォリア/ヤマサキカスラ/クリプトコリネ・バルバ・ミニ/プセファランドラ・キシイ/プセファランドラ・シグタラ/プセファランドラ・レッド・ミニ/ホマロメナ sp. /ミクロソラム・プテロプス/ミクロソラム・トライデント/ミクロソラム・トリシュール/ミクロソラム・クラビ/ボルビティス・ヒュデイロツティ/ボルビティス・ヘビーリーフ/ラゲナンドラ・ケラレンシス/ラゲナンドラ・ミーボルディ 'ウイネイ・チャンドラ' /フベルシア・カリナータ/ブレクナム・キップム/ミクログラナム・バクシニフォリア/ネベンテス・ベントリコーサ/スタンホペア・ティグリナ/プレウロタリス・ティバリカニス/ゴンゴラ・コロビアーナ・バリエガータ/キクロポゴン・リンドレイアヌス/フラグミベティウム・ピアセイ/マステハリア・ロルフエアナ/セロジネ・スベシオーサ/マキシラリア・ヘンシアナ/ハルポフィラム・ヨランダエ/スバイキモス/クリスマスモス/ウィーピングモス/ピーコックモス/プレミアムモス など
魚種：ハーフォレンジ・レインボー/ネオンドワーフ・レインボー/メラノタエニア・ハーバート・アクセルロティ/ポボンデッタ・フルカタ/マダガスカル・レインボー/ヤマトヌマエビ

撮影日：2018年1月24日 (ADA) 制作：岩堀 康太

NATURE AQUATIC PLANTS WALL

「とうほく蘭展&ガーデンフェスタ2019」



水槽：W180×D60×H60 (cm)

NATURE IN THE GLASS

Yusuke Homma

配石と盛土の組み合わせで 力強さを演出した シンプルな石組の水景

三石の龍王石を用いたシンプルなレイアウト。構図がシンプルな分、水景に奥行きを持たせるために盛土を高く行っている。典型的な三尊石組のレイアウトとは親石の向きが逆のように感じられるかもしれないが、ここでは表土が削られて土中から露出した巨大な岩をイメージし、あえて盛土によって表現した流れに拮抗するように親石の配石を行うことで力強さを演出した。また、水景に広がりを持たせて大きく見せるために、水草は葉の細かいキューバ・パールグラスを選択。魚も小型のものを控えるために泳がせることで、親石の大きさを際立たせている。

©AQUA DESIGN AMANO



DATA

撮影日	2018年6月8日(ADA)
制作	本間 裕介(レイアウト制作・文)
水槽	キューバガーデン W60×D30×H36(cm)
照明	ソーラーRGB×1基 1日10時間点灯
ろ過	スーパージェットフィルターES-600 (バイオリオ、NAカーボン)
底床	アクアソイルアマゾン、パワーサンド・アドバンス、 バクター100、クリアスーパ、トルマリンBC
CO ₂	パールグラス、 CO ₂ ピートルカウンターで1秒に3滴(タワー使用)
AIR	リリイバイブP-2によるエアレーション 夜間消灯時14時間
添加剤	グリーンブライティ・ニュートラルK、 グリーンブライティ・ミネラル、 グリーンブライティ・ニトロ、ソフトウォーター
換水	1週間に1度 1/3
水質	水温25℃ pH:6.8 TH:20mg/L
水草	伧び草 キューバ・パールグラス <i>Hemianthus callitrichoides</i> "Cuba" BIO キューバ・パールグラス <i>Hemianthus callitrichoides</i> "Cuba"
魚種	ミクロラスボラ sp. "ハナビ" <i>Danio</i> sp. サイアミーズ・フライングフォックス <i>Crossocheilus oblongus</i> オトシングルス <i>Otocinclus</i> sp. ヤマトヌマエビ <i>Caridina multidentata</i>

NATURE IN THE GLASS

Yusuke Homma

佗び草とパウダータイプを活用 盛土斜面の崩れを防ぐ キューバ・パールグラスの植栽方法

このレイアウトでは盛土を高く施したため、斜面がかなり急になりました。水草はキューバ・パールグラスに決まりましたが、普通に植栽すると根が張るまでに時間がかかり、斜面のアクアソイルが崩れることが考えられました。そこで、斜面を覆うように佗び草 キューバ・パールグラスを配置。狭い場所には、佗び草をカットして使用しました。最後に隙間をアクアソイル・パウダータイプで埋めることで佗び草が安定し、水草の生長も良くなります。また、水槽の前面は、BIO みずくさの森のキューバ・パールグラスを用いて細かく植栽しました。

植栽



盛土が崩れるのを防ぐため、斜面を覆うように佗び草 キューバ・パールグラスを配置。前面にはBIOを植栽した。
2018年2月17日 撮影



佗び草
キューバ・パールグラス



BIOみずくさの森
キューバ・パールグラス

ADAからは現在、佗び草とBIO みずくさの森のキューバ・パールグラスが出荷されている。植栽する場所に合わせて使い分けができる。

佗び草 キューバ・パールグラスは生長して根が浮くようになったら、上からアクアソイル・パウダータイプをかけて根を埋めるようにすると生長に勢いが出てくる。



2

ろ材が汚れてくると石に黒いひげ状藻類が付着しやすくなるため、定期的な洗浄が重要。藻類の除去にはプロブラッシュャやプロピッカーが便利。



完成

©AQUA DESIGN AMANO

Enjoy DOOA

Yusuke Homma

システムアクア 30を 大きく楽しむ 流木のレイアウト

システムアクア 30は小型水槽であるため、使用できるレイアウト素材の大きさが限られる。しかし、発想を転換して水槽の外にもレイアウトを拡張すると、多少大きめの流木なども使用することができる。今回はレイアウト素材としてブランチウッドを1本だけ使い、水槽の角を利用して石を用いずに固定した。水槽左手前の角からブランチウッドが大きく突き出しているが、これもレイアウトの一部として考えると実際の水槽の大きさ以上に楽しむことができる。また、このまま有茎草の水上葉を展開させて水陸両生のレイアウトとして楽しむのも面白いだろう。システムアクア 30のレイアウトは、もっと自由な発想で気軽に楽しみたい。

【SYSTEM DATA】

- アクアスカイG301
- システムアクア 30
W30×D30×H30 (cm)
- ベーススタンド35
- CO₂システムキット
- CO₂カウントディフューザー
- NAサーモーターJ-05WH
(5mm厚用)
- NAコントロールタイマーII
- トロピカルリバーソイル
- 水景リキッド

【水草】

- 佗び草 有茎草MIX 90
- 佗び草 かれん 6.50
- 佗び草 グロソステイグマ 50
- リシア
- ウィローモス

【魚種】

- レッドテール・イエローファントム
- レッド・テトラ
- ナノストムス・マジナータス
- サイアミーズ・フライングフォックス
- オトシナクス
- ヤマトヌマエビ

2019年1月18日 撮影(ADA)
レイアウト制作・文 本間 裕介
©AQUA DESIGN AMANO



DOOA, an inspiring brand, helps you enjoy aquatic plants more freely. Minimal and easy, and designed as a platform allowing everyone to nurture plants indoors. Feel closer to nature, and bring beauty into your life.



水槽の対角線を利用した 流木の配置で 魚の遊泳空間を確保

小型水槽にレイアウトをつくる場合、ともすると水槽内の空間が水草で埋まってしまい窮屈な印象を受けることがあります。それを避けるためには、レイアウトの制作時に明確な空間を確保し、さらに日常の管理によってその空間を維持する必要があります。奥行きの短い小型水槽では、水槽を単純に前後に分けてしまうと空間の確保が難しいのですが、このレイアウトのように対角線で分けると空間が確保しやすくなります。

1. 右手前には下草を配植し、魚の遊泳空間を確保した。右奥にろ過槽の出水口があるため、この部分には適度な水流ができる。



2. 佗び草を左奥に配置することで有茎草の茂みをつくる。ろ過槽の吸水口が有茎草で塞がれないように注意して管理した。

4. 空間部分はグロッソスティグマの間にリシアを配置して明るくすることで、視覚的に広く見せるように工夫している。

ブランチウッドを挟んで水草を植栽する部分と魚の遊泳空間を明確に分けることで、小型水槽ながら広がりを感じられるレイアウトとなった。



3. ブランチウッドは水槽右奥の角と左手前の角を利用し、対角線上に配置。石を使わなくても安定した状態で固定できる。



MAKE & KEEP 15 SOLAR RGB

ソーラーRGB

水草を健康に育てることで美しい水景をつくるネイチャーアクアリウムでは、光の供給源として照明器具が欠かせません。十分な明るさの光を当てることで初めて、水草は光合成を行って本来の健康な姿や色に育つのです。



ソーラーRGB

【仕様】 照明ユニットサイズ：W43×D28×H6.4 (cm) / 照明ユニット重量：2.6kg / 入力電圧：AC100～240V (50Hz/60Hz) / 消費電力：130W / 光束：3,000～3,500lm / 照度：約21,000Lx (30cm直下照度) / 色温度：約9,000～12,000K (LEDの特性上、色温度には高低のばらつきがあります) / LED個数：160個 (RGB LED) / LED寿命：30,000時間以上 (使用環境によって異なります) / 使用環境温度：0～35℃ /

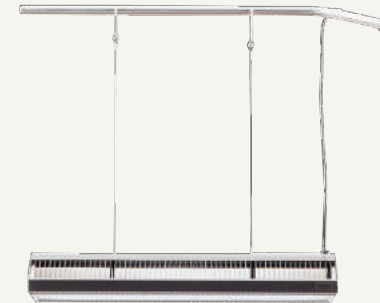
水草の育成面と観賞面の両面から開発された理想的な照明システム

その確立期から現在まで、ネイチャーアクアリウムの歴史は水草の育成に使用する照明器具の歴史でもありました。市販の直管蛍光灯用照明器具から始まり、世界初の水草育成用蛍光灯であるNAランプを装備したグリーングロウ・シリーズ、メタルハイドランプ (NAMH・NAG) を装備したソーラーI、ツイン蛍光灯 (NAランプツイン) を装備したソーラーII、メタルハイドランプとツイン蛍光灯を同時に装備したグラウンドソーラーIなど、ネイチャーアクアリウムの作品を振り返るとその水景データに歴代の照明器具の名前を見ることが出来ます。現行のネイチャーアクアリウム用照明システム

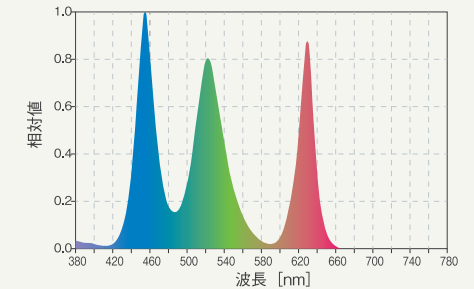
は、通常より緑が強く発色するタイプの白色LEDを採用したアクアスカイG・シリーズと、今回取り上げる特殊なRGB LEDを採用したソーラーRGBです。ソーラーRGBは一般的な白色LEDを採用した照明器具とは違い、R(赤)・G(緑)・B(青)の3色を同時に発光させることで白色光をつくり出します。R・G・Bの各出力は水草が健康に育ち、さらに水草の緑や赤が鮮やかに見えるように調整されているので、現時点で最もネイチャーアクアリウムに理想的な照明システムと言えるのです。ADAのNAギャラリーでも、現在では小型水槽などを除くほぼすべての水槽でソーラーRGBが使用されています。

ソーラーRGBの性能と設置例

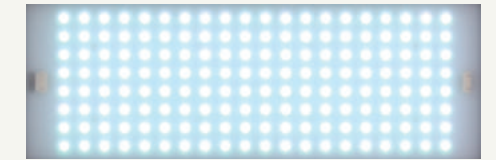
ソーラーRGBは、ソーラーIおよびグラウンドソーラーIの後継機種として開発された照明システムです (1台で60cm水槽から90cm水槽に対応)。開放感のあるレイアウトを実現するため、つり下げ式の設置方法は引き継がれており、専用スタンドが用意されています。



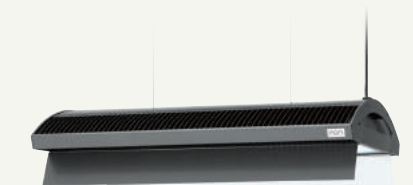
60cm水槽での設置例。専用スタンドはウッドキャビネットの側面に取り付け、照明ユニットは水面から30cmほど離してつり下げる。



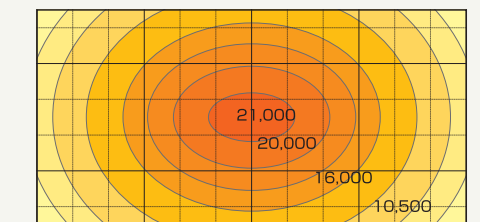
RGB LEDの各色の出力を調整することで水草の育成に理想的な光を実現。B(青)の光はおもに水草の光合成に用いられ、水の透明感を演出する効果もある。G(緑)とR(赤)の光は水草の色を鮮やかに発色させる。



照明ユニットにはRGB LEDを160個装備。発光面に拡散板を使用することでR・G・Bの光が混ざり、レイアウトの観賞時に水草や魚が自然に見えるようになっている。また、光が適度に和らぎ有茎草もきれいに育つ。



照明ユニットに専用シェードを取り付けることで前後への光もれを防ぎ、観賞時のまぶしさを軽減できる。また、シェードの裏面は反射板になっているため、装着することで直下照度が10%ほど強くなる効果もある。



□ W60×D30cm (光源からの距離：30cm・単位：lx)

ソーラーRGBの照明ユニットを60cm水槽に水面から30cm離して設置すると、直下照度が20,000Lx以上、周辺でも10,000Lx前後の照度が実現できる。これはすべての陽生水草が健康に育つ十分な明るさと言える。

みずくさ

FOCUS

第16回 文・杉本 俊輔

「ピーコックモスとクリスマスモス」

現在、侘び草マットシリーズでは、複数種のモスをラインナップしています。その中でもオススメしたいのがピーコックモスとクリスマスモスです。今回はこの2種に焦点を当てて紹介していきます。

ネイチャーアクアリウムやアクアテラリウムで自然感を表現するのに欠かせないモスの仲間。水中で育つ水生苔はたくさんの種類がありますが、それらの形や特性は種類ごとに異なります。今回オススメしたいのはピーコックモスとクリスマスモス。どちらも水中、水上ともに育成が容易できれいに育つため、美しい水景をつくる際に非常に役立ちます。



「ピーコックモス水上葉」

水上で育てたピーコックモスはそれほど長くならず、また分岐もあまりせずに密生します。システムテラ 30や侘び草ウォールで垂直にして育てると、水平方向へ伸びるように生長していきます、ボリューム感のあるライトグリーンが楽しめます。



「クリスマスモス水上葉」

水上では透明感のある緑色のモスが育っていきます。このモスも水中ほど長くならず、枝分かれもほとんどしません。先端はやや丸みを帯び、他のモスに比べて太くなるのが特徴です。時間経過とともに緑が厚くなり、鮮やかなグリーンを演出できます。



「ピーコックモス水中葉」

水上とは異なり、枝分かれしながら大きく生長します。十分に育つと三角形になり、それらが重なりながら広がっていきます。活着する力は他のモスと比べると弱いのので、流木や石に巻き付ける際はリシアラインを使うとよいでしょう。



「クリスマスモス水中葉」

ついでに名前通り、水中ではクリスマスツリーのような形になります。水上では小さく展開していたものが、水に沈めると分岐しながら比較的速いスピードで広がっていきます。活着する力は強いので、モスコットンで流木や石に巻き付けます。

よく観察しないと同じように見えてしまうモスですが、種類ごとに色合いや生長の仕方などしっかりとした違いがあります。流木や石に付ける種類を変えることで、完成した水景のイメージが変わってくるでしょう。新しくレイアウトを制作する際には、ぜひこの2種類のモスを使ってみてはいかがでしょうか。

NEOGLASS

AIR ネオグラス
エア
スタイル

STYLE #4

花の表情

Text_Kota Iwahori

野生の植物にとっての花とは、子孫を残すための大切な器官です。いかに効率よく子孫を残せるか、それぞれが形や色を変化させて今の姿に至ります。そんな生物学的戦略の表明でもある花は、時に私たちに癒しや驚きを与えてくれます。また、中にはクスッと笑ってしまうようなユニークなものも……。中南米の高地の雲霧林に自生するランであるドラクラ（ドラキュラ）属は、花がサル顔に見えるためモンキーオーキッドの愛称で親しまれ、植物ありながら動物的にも見えるのが魅力です。ドラクラをはじめとする高地性の植物は一般に、耐寒性が強い一方、夏場は涼しい部屋で管理する必要があり、フタを少しずらし蒸れないようにしましょう。光環境は、ソルスタンドGがあれば十分です。

DATA
ソルスタンドG (18W)
ネオグラス エア W15×D15×H30 (cm)
ネオグラス エア 専用ガラスフタ 15×15 (cm)

【植物】
ドラクラ・ロタクス



開花したドラクラ・ロタクス。



PLANT ART STUDIO

プラント アート スタジオ



「明るく美しく、かるやかに。」

Photo & Text / 本間 裕介

Nymphaea sp., Puerto Maldonado

16

INFORMATION

THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2019

ここから世界へ——。



ADA
aqua design amano

世界水草レイアウトコンテスト2019

応募締切 2019年5月31日 グランプリ賞金 100万円
CLOSING DATE May 31, 2019. GRAND PRIZE JP ¥1,000,000-

IAPLC 2019 Schedule | 2019年2月 審査方法の発表 | 2019年3月 世界審査員発表 | 2019年4月1日 世界同時応募開始 ※オンライン・郵送ともに | 最新情報、詳しくは公式HPまで www.iaplc.com

歴史を重ねる世界規模のコンテスト

21世紀の幕開けと共に始まった世界規模の水草レイアウトの祭典「世界水草レイアウトコンテスト」。参加国数19カ国、総エントリー数557作品から始まった「世界水草レイアウトコンテスト」は、年々参加国数、総エントリー数ともに増え続け、現在では参加国数60カ国以上、エントリー数約2,000作品と、世界規模のコンテストとして歴史を重ねています。その大きな目的は、水草レイアウトの趣味を個人で楽しむだけでなく世界中の人々と共有し、一緒に楽しむということです。皆さんの自信作をぜひ世界に向けて発信してください。

ADA公認コンテスト



「ADA公認コンテストオフィシャルマーク」をご確認ください



世界各国で行われているADA公認のローカルコンテストには、「ADA公認コンテストオフィシャルマーク」の表示が認められています。世界水草レイアウトコンテスト以外のコンテストに応募される場合は、このマークをご確認ください。

共催雑誌 『AQUA LIFE』 Japan・South Korea / 『AQUA JOURNAL』 Japan / 『AQUAmag』 France / 『AquaNet』 Taiwan / 『aquaristik』 Germany / 『aqua magazine』 Brazil / 『AKVARIUM Zive』 Czech Republic / 『Practical Fishkeeping』 United Kingdom / 『The Fishkeeper』 South Africa / 『TROPICAL FISH HOBBYIST』 U.S.A. / 『The Aquatic Gardener』

株式会社 アクアデザインアム アQUA DESIGN AMANO CO.,LTD. <http://www.adana.co.jp>

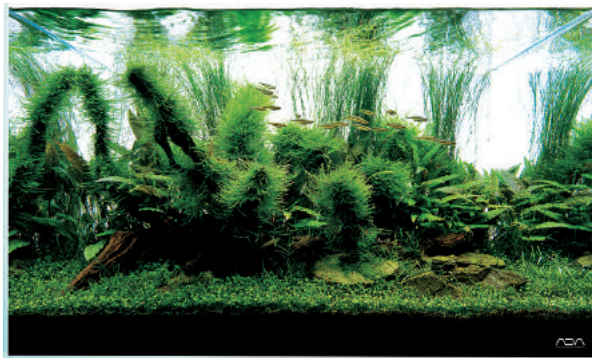
NEXT AQUA JOURNAL

APRIL.2019 vol.282 / 2019年3月10日(日) 発売予定

アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。



自然を切り取る。



ADA NATURE AQUARIUM

CUBE GARDEN

W60×D30×H36cm

ADA
aqua design amano